



2026 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役社長 本 間 常 悌
(コード番号 9355 東証スタンダード市場)
お 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 前 山 英 人
(TEL. 025 - 245 - 4112)

繰延税金資産の計上及び 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異 並びに剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期連結会計年度において繰延税金資産を計上し、2026 年 2 月 27 日に公表しました 2026 年 3 月期通期の連結業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

併せて、本日開催の取締役会において、2026 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、本件は、2026 年 6 月 26 日開催予定の第 165 回定時株主総会に付議する予定です

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、2026 年 3 月期及び今後の業績動向等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2026 年 3 月期において繰延税金資産を計上し、法人税等調整額を△384 百万円（△は利益）計上いたしました。

当該繰延税金資産の計上による業績への影響等につきましては、本日公表の「2026 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

2. 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

（百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,700	百万円 410	百万円 530	百万円 680	円 銭 260.85
今回実績（B）	13,856	491	610	1,064	408.25
増 減 額（B－A）	156	81	80	384	
増 減 率（％）	1.1	19.8	15.1	56.6	
（ご参考）前期実績 （2025 年 3 月期）	13,542	473	616	526	205.03

差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、主に運輸部門において一般貨物が堅調に推移したほか、ホテル事業部門において宿泊が好調であったことなどにより、前回予想に比べて増収増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「1. 繰延税金資産の計上」に記載のとおり、法人税等調整額を計上したことなどにより、前回予想に比べて大きく増益となりました。

3. 剰余金の配当について

配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年2月27日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	60円00銭	55円00銭	40円00銭
配当金の総額	161,852千円	—	107,901千円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

修正の理由

当社は、業績に裏付けられた成果の配分を行うとともに、企業継続の持続性確保のため内部留保と安定配当を継続することを基本方針とし、それが株主様の利益に資するものと認識しております。この基本方針に基づき、「中期経営計画（2024年度～2026年度）」において「1株30円以上を目安とし、配当性向20%～30%の維持」を同計画期間の配当方針として定めております。

当連結会計年度は、繰延税金資産の計上などにより親会社株主に帰属する当期純利益が大きく増加いたしました。当該計上は会計上の見積りの変更に伴う非定常的な特殊要因であり、資金流入を伴うものではないため、当該計上を含む特殊要因による影響を除外し、実質的な収益力に基づき配当金額を算定しました結果、前回発表予想より5円増配し、1株当たり60円の配当に修正いたします。

以 上